

## バックアップ環境から新データベースへの移行方法

2017.7.31

バックアップ環境は 2018 年 3 月 30 日（金）で停止します。  
それまでに、新データベースの環境に対応して下さい。対応後のバックアップ環境から新データベースへの大まかな移行方法は以下の通りとなります。

バックアップ環境	新データベース環境
MySQL5.0 系	5.7 系 (5.7.18)
PostgreSQL8.4 系	9.5 系(9.5.7)

- (手順 1) バックアップ環境のデータベースのバックアップを取得します。
- (手順 2) 新データベース環境のデータベースにデータをリストアします。
- (手順 3) 新データベース環境に接続するよう、設定ファイルを変更します。
- (手順 4) 動作確認を行います。

(手順 3) の新データベース環境のデータベースに接続先を変更した時点で、新データベース環境のデータベースにのみがデータが更新されますので、設定ファイルを変更するタイミングを考慮して実施して下さい。

それでは、具体的な手順について説明します。

- (手順 1) バックアップ環境のデータベースのバックアップを取得します。
  - (1) home サーバ (login サーバ) あるいは、ホスティングサーバへ SSH で接続します。
  - (2) バックアップコマンドを実施しバックアップファイルを取得します。
 利用登録システムでデータベース名やユーザ名、パスワード（初期値）は確認できます。 <https://reg.huc.hiroshima-u.ac.jp/>

	home サーバ	ホスティングサーバ
MySQL	(データベースユーザ名、データベース名、バックアップファイル名は読み替えてください) 1.mysqldump --skip-lock-tables --skip-add-lock -h old-home-msql.huc.hiroshima-u.ac.jp -u データベースユーザ名 -p データベース名 > バックアップファイル名 2."Enter password:" と表示されるので、データ	(データベースユーザ名、データベース名、バックアップファイル名は読み替えてください) 1.mysqldump --skip-lock-tables --skip-add-lock -h old-hosting-msql.huc.hiroshima-u.ac.jp -u データベースユーザ名 -p データベース名 > バックアップファイル名 2.."Enter password:" と表示されるので、デー

	<p>ベースパスワードを入力</p> <p>(ここで入力した文字は画面には表示されません)</p> <p>以上で、バックアップファイルが作成されます。</p>	<p>データベースパスワードを入力</p> <p>(ここで入力した文字は画面には表示されません)</p> <p>以上で、バックアップファイルが作成されます。</p>
PostgreSQL	<p>(データベースユーザ名、データベース名、バックアップファイル名は読み替えてください)</p> <p>pg_dump -x -c -h old-home-psql.huc.hiroshima-u.ac.jp -U データベースユーザ名 -W データベース名 &gt; バックアップファイル名</p> <p>3."Enter password: " と表示されるので、データベースパスワードを入力</p> <p>(ここで入力した文字は画面には表示されません)</p> <p>以上で、バックアップファイルが作成されます。</p>	<p>(データベースユーザ名、データベース名、バックアップファイル名は読み替えてください)</p> <p>pg_dump -x -c -h old-hosting-psql.huc.hiroshima-u.ac.jp -U データベースユーザ名 -W データベース名 &gt; バックアップファイル名</p> <p>3."Enter password: " と表示されるので、データベースパスワードを入力</p> <p>(ここで入力した文字は画面には表示されません)</p> <p>以上で、バックアップファイルが作成されます。</p>

**(手順2)** 新データベース環境にデータをリストアします。

- (1) home サーバ (login サーバ) あるいは、ホスティングサーバへ SSH で接続します。
- (2) (手順1) で取得したバックアップファイルを検証用のデータベースへリストアします。

	home サーバ	ホスティングサーバ
MySQL	<p>(データベースユーザ名、データベース名、バックアップファイル名は読み替えてください)</p> <p>1.mysql -h home-msql.huc.hiroshima-u.ac.jp -u データベースユーザ名 -p データベース名 &lt; バックアップファイル名</p> <p>2."Enter password: " と表示されるので、データベースパスワードを入力</p> <p>(ここで入力した文字は画面には表示されません)</p> <p>以上で、リストア作業は完了です。</p> <p>リストア完了後はバックアップファイルは不要ですので削除していただいてもかまいません。</p>	<p>(データベースユーザ名、データベース名、バックアップファイル名は読み替えてください)</p> <p>1.mysql -h hosting-msql.huc.hiroshima-u.ac.jp -u データベースユーザ名 -p データベース名 &lt; バックアップファイル名</p> <p>2."Enter password: " と表示されるので、データベースパスワードを入力</p> <p>(ここで入力した文字は画面には表示されません)</p> <p>以上で、リストア作業は完了です。</p> <p>リストア完了後はバックアップファイルは不要ですので削除していただいてもかまいません。</p>
PostgreSQL	<p>1.psql -q -f バックアップファイル名 -h</p>	<p>1.psql -q -f バックアップファイル名 -h</p>

<p>home-psql.huc.hiroshima-u.ac.jp -U データベースユーザ名 -W データベース名</p> <p>2."Enter password: " と表示されるので、データベースパスワードを入力</p> <p>(ここで入力した文字は画面には表示されません)</p> <p>以上で、リストア作業は完了です。</p> <p>リストア完了後はバックアップファイルは不要ですので削除していただいてもかまいません。</p>	<p>hosting-psql.huc.hiroshima-u.ac.jp -U データベースユーザ名 -W データベース名</p> <p>2."Enter password: " と表示されるので、データベースパスワードを入力</p> <p>(ここで入力した文字は画面には表示されません)</p> <p>以上で、リストア作業は完了です。</p> <p>リストア完了後はバックアップファイルは不要ですので削除していただいてもかまいません。</p>
--	---

**(手順3)**新データベース環境のデータベースに接続するよう、設定ファイルを変更します。データベースの接続先を設定しているファイルは、使用している環境によって異なります。プログラムを業者に依頼し開発している場合は、業者に確認をして下さい。設定ファイルを次のように変更して下さい。

※設定ファイルには、変更前のデータベースの接続先の記載が存在します。

※変更前に設定ファイルのコピーを取得して下さい。

	home サーバ	ホスティングサーバ
MySQL	<p>(変更前)</p> <p>old-home-msql.huc.hiroshima-u.ac.jp</p> <p>(変更後)</p> <p>home-msql.huc.hiroshima-u.ac.jp</p>	<p>(変更前)</p> <p>old-hosting-msql.huc.hiroshima-u.ac.jp</p> <p>(変更後)</p> <p>hosting-msql.huc.hiroshima-u.ac.jp</p>
PostgreSQL	<p>(変更前)</p> <p>old-home-psql.huc.hiroshima-u.ac.jp</p> <p>(変更後)</p> <p>home-psql.huc.hiroshima-u.ac.jp</p>	<p>(変更前)</p> <p>old-hosting-psql.huc.hiroshima-u.ac.jp</p> <p>(変更後)</p> <p>hosting-psql.huc.hiroshima-u.ac.jp</p>

**(手順4)**  
動作確認を実施して下さい。

以上